

歌声が世界を変えた  
伝説の女優を、  
あなたは知っていますか？

2002年ベルリン映画祭正式出品作品

実孫 | J・デイヴィッド・ライヴァ監督作

挿入歌 | 「リリー・マルレーン」「花はどこへ行った」

©2001 Associated Producers Group Inc., Gemini Film GmbH  
& Co. KG, ApolloMedia GmbH & Co. Filmproduktion KG

関連書籍 | 「ディートリッヒ」マリア・ライヴァ著 (新潮社刊)

配給 | トライエム

これまで語られることのなかった家族の秘密、  
秘蔵映像資料などを本邦初公開

# Marlene

Marlene Dietrich Her Own Song  
真実のマレーネ・ディートリッヒ

with Burt Bacharach, Andr  Brunelin, Rosemary Clooney, Buck Dawson, Alfred Hens, Beate Hildegard Knef, Volker K hn, Thomas Langhoff, A.C. Lyles, Elisabeth McIntosh, Felix Moeller, Col. Barney Oldfield, Maria Riva, Volker Schl nderhoff, Prof. Guy Stern, Nicholas von Sternberg, Hans Will, Markus Wolf  
Director: J. DAVID RIVA Screenplay: KARIN KEARNS Director of Photography: ULI KUDIGKE, BVK ADOLFO BARTOLI AIC Editor: KATHARINA SCHMIDT, BPS Music: GERNOT ROTHENBACH Line Producer: US MARTIN DENNING  
Artistic Consultant: BIRGIT SCHULZ Producer: J. DAVID RIVA, KARIN KEARNS, H.W. PAUSCH Executive Producer: SABINE M LLER, FRANK H BNER, GERHARD SCHMIDT, TOM BROWN a production of GEMINI FILM, APG, APOLLOMEDIA, TALENTNETWORK MEDIA in cooperation with OSTDEUTSCHER RUNDPUNK BRANDENBURG, TURNER CLASSIC MOVIES and UNITED ARTISTS with the support of FILMBOARD BERLIN BRANDENBURG

いまだからこそ、戦争の無益さを歌に託したあの、伝説の歌姫に会いたい……

## マレーネ・ディートリッヒを知っていますか？



### ヘミングウェイが愛した頬のくぼみ

細い描き眉、ヘミングウェイがこよなく愛した頬の窪み、百万ドルの保険をかけた美しい脚、イブニングドレスに毛皮と宝石、そして恋多き女…1901年から1992年まで、20世紀をまるごと生きた女優マレーネ・ディートリッヒは、スカンダルさえ優雅な衣装のように身に纏うことのできた、ゴージャスそのものの女優だった。女優として、最高のものだけが似合う女だった。

### ヒットラーに抵抗して“米市民” として歌った「リリー・マルレーン」

ドイツの貴族の娘として生まれた女優が、90余年の生涯にただ一度、三年もの間、粗末な服に身を包み、素顔のまま戦地を駆け巡って

いた時代があった。第2次大戦時、ヒットラーの右腕といわれたゲッペルス呼びかけに応えず、アメリカの市民権をとるや、GIのユニフォームに身を包んで、「リリー・マルレーン」を歌いながら、遠くはアフリカまで50万人もの連合軍兵士を慰問し続ける旅を続けたのである。

ディートリッヒの孫にあたるディヴィッド・ライヴァは、今や20世紀のアイコンとして存在する祖母ディートリッヒの作られた神話に挑戦するかのよう、未見のフィルムを多数集め、また、ディートリッヒの人生に登場した人たちの証言を取録して、ここにディートリッヒに関する新しい神話をみごとに誕生させたのである。それは、人生のどのようなシーンにおいても、ディートリッヒが自分の

歌を歌うことのできた女だという神話である。

ディートリッヒの膨大な伝記を書き上げた娘のマリア、フォルカー・シュレンドルフ、ビリー・ワイルダーら監督たち、歌手ディートリッヒ誕生に寄与した作曲家のパート・バカラックなど21人の証言者たちは、彼女が作られた人形に決してならなかったその根拠を語っている。

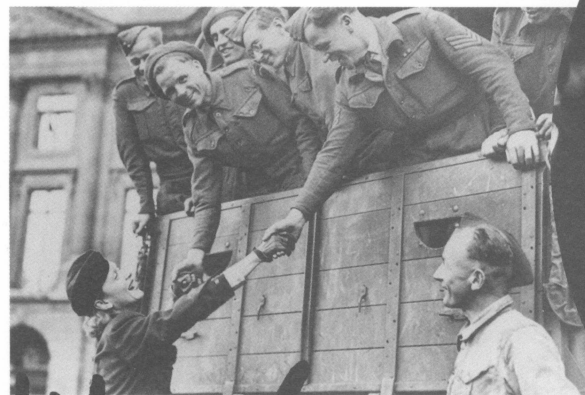
### ジャン・ギャバンとの戦地の恋

“恋多き女”ディートリッヒの恋の始まりは、夫も娘もある彼女をアメリカに連れ去って『モロッコ』を撮ったユダヤ人監督ジョゼフ・フォン・スタンバーグだったが、その後、彼女の恋人となったのは、時代の寵児と騒がれる作家、俳優たちばかりだった。なかでも、心打たれるのは、戦地を慰問しながら、自由フランス軍兵士として従軍する恋人ジャン・ギャバンとの偶然の出会いを信じる、初々しいディートリッヒの恋心であろう。

「私の原点は戦争」。そう言っただけでなかったディートリッヒにとって、この映画が語る戦場でのディーバとしての映像は、まさに、彼女の中の女、母性、そして、人間にとっての自由の意味を深い感動をもって伝えてくる。それこそが、ディートリッヒにとっての愛。ディートリッヒのもっとも近しい友人ヘミングウェイはそのことを「彼女は愛について誰よりも知っている」と強く語っている。

| 久本みさ子 (映画評論家) |

## 歌声が世界を変えた



# Marlene

Marlene Dietrich Her Own Song

## 真実のマレーネ・ディートリッヒ

2002年ベルリン映画祭正式出品作品

J・ディヴィッド・ライヴァ監督作 (マレーネの実孫)

挿入歌 | 「リリー・マルレーン」「花はどこへ行った」

仏・独・米 / 2001年 / 英語・独語・仏語 / 35mm / カラー及びモノクロ / 1:1.85 / ドルビー-SR / 105分

関連書籍 | 「ディートリッヒ」マリア・ライヴァ著 (新潮社刊) 配給 | トライエム

©2001 Associated Producers Group Inc., Gemini Film GmbH & Co. KG, ApolloMedia GmbH & Co. Filmproduktion KG

## 2004年新春“衝撃”のロードショー!!

特別前売ご鑑賞券¥1500 絶賛発売中!!

劇場窓口にて前売券をお買い求めの方に、オリジナル・ポストカードset(限定)をプレゼント!

テアトル梅田のサービスデー 火曜日：男性の方¥1000/水曜日：女性の方¥1000/12月を除く第1水曜日¥1000均一(12月は1日)

梅田ロフトB1 06(6359)1080

### テアトル梅田

<http://www.cinemabox.com/>